

授業科目 徒手の理学療法学

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	理学
亀尾 徹		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 徒手の理学療法に必須である臨床推論について習得する。 2. 徒手の理学療法に関する定義、概念、理論を理解し、基本技術を習得する。 3. 臨床推論過程と知識・技術を結びつけ、臨床応用可能なクリニカルパターンを構築する。 					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 徒手の理学療法史の歴史及び基本概念を説明できる。 2. 徒手の理学療法に関わる基本的な知識を説明できる。 3. 臨床推論の概要を説明できる。 4. 基本的評価・治療手技について説明することができる。 5. モーターコントロールについて説明することができる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	授業概要・総論～臨床推論総説 臨床推論と評価			1～3	講義
2	関節運動学及び関節力学（1） 関節運動学及び関節力学（2）			1～3 2	講義 講義
3	主観的評価及び身体機能評価の計画 基本的身体機能評価概論			2～4 2～4	講義 講義
4	脊柱・骨盤帯の評価と治療（1） 脊柱・骨盤帯の評価と治療（2）			2～4 2～4	講義 講義
5	肩複合体の評価と治療（1） 肩複合体の評価と治療（2）			2～4 2～4	講義 講義
6	膝周辺の評価と治療（1） 膝周辺の評価と治療（2）			2～4 2～4	講義 講義
7	モーターコントロール概論 部位別モーターコントロール			5 5	講義 講義
8	まとめ				講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料		配付資料			
【評価方法】 授業態度、定期試験			【履修上の留意点】		